

# レが 公民館報

## 第295号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

第55回

# 四賀一周駅伝競技大会

## 赤怒田優勝！召田準優勝！

十一月三日、第五十五回の四賀一周駅伝競技大会が十二チームが参加し、開催されました。前々日、前日と雨が降り心配されましたが、今年も競技を行うことができました。前年準優勝の赤怒田が二年ぶりの優勝を勝ち取りました。



優勝赤怒田チーム

### 【総合成績】

順位	チーム名	記録
優勝	赤怒田	1:29:50
準優勝	召田	1:33:00
第3位	殿野入	1:33:36
第4位	五常	1:34:15
第5位	反町	1:37:30
第6位	保福寺町	1:39:01
第7位	新町ジャイアンツ駅伝部	1:40:48
第8位	福寿荘2014	1:43:13
第9位	五常B	1:45:09
第10位	本町	1:51:30
第11位	刈谷原町	2:00:13
第12位	殿野入ファミリー	2:00:29

### 【個人成績】

区間	優勝者 (チーム名)	記録	新記録
1	両角竜平 (殿野入)	8:31	—
2	齋藤龍成 (召田)	7:57	—
3	青木大典(赤怒田)、川上薫一(保福寺町)	7:41	—
4	内藤友哉 (召田)	10:54	—
5	飯島伸広 (赤怒田)	12:01	—
6	藤松 嶺 (五常)	7:39	○
7	草間大輝 (召田)	6:42	—
8	丸山純一 (五常B)	7:15	—
9	本木飛雄河 (反町)	8:09	—
10	上條涼平 (反町)	8:36	—



第5回

# 四賀バレーボール大会

## 会田中学校体育館で開催



十月十九日、会場を耐震工事中の四賀体育館から会田中学校体育館に代え、第五回バレーボール大会が開かれました。今年も八チームにより熱戦が繰り広げられ、決勝戦は昨年と同じく「しんまち」と「板場」により争われ、「しんまち」が優勝し、二度目の二連覇となりました。三位の二チームは「ダメよりダメダメ！」と「IKARI」です。



2度目の2連覇「しんまち」



今年五月に続き四賀のワークショップイベント『四賀にきましょ(略称しがきま)秋』が十月十一日・十二日に開催されました。

四賀地区のカフェ、劇場、工房など六ヶ所に、木工クラフトやクラフトかご作り、表札作り、ガラス細工作りなどの手作り体験講座や、一遍水の湧き水を使った珈琲講座、茶道教室など四賀に密接したワークショップが二十六講座ありました。

期間中、晴天だったこともあり、『しがきま』のコンセプト『里山をめぐる・遊ぶ・あじわう』を楽しむ

### 四賀にきましょ・秋 開催

ため、たくさんのお客様が四賀を訪れてくれました。二日目の夕方からは、会場の一つ『ピオカフェ・クト』で鹿肉バーベキューのふるまひもあり、たくさんのお客様が鹿肉をほおぼる光景が見られました。

四賀地区の良さを広く知ってもらおうように始まった『しがきま』

来年の開催も、五月と十月を予定しているそうです。



### 文化祭

11月1・2・3日 開催

### 第9回 いきいきわくわく四賀の里 生涯学習フェスティバル 2014

恒例となった「生涯学習フェスティバル」が十一月九日の午後からピナスホールで開催されました。今回の「いきいきわくわく活動」の発表には、福寿草俱樂部に参加する八サークルによる普段の活動の成果が披露されました。また会田宿町並み委員会の望月道彦さんが「千本松にかかわって」と題し、テレビ放映の映像を交えて思いを話されました。

続いて四賀小学校の桐原校長先生が、この一年半の活動を報告し、地域と深くかかわった学校を作りたいと話されました。最後に民話劇「一遍様が通る」が上演されました。一遍上人が保福寺峠で湧き水と村人にかかわった顛末を劇にしたもので、多くの参加者が楽しんでいました。



### 各種競技大会結果

第57回市民体育大会秋季大会 (十月十二日開催)

四賀地区は三十五地区中十七位でした。三位以上の成績は次のとおりです。

- ゲートボール 男子Aブロック 優勝 女子Bブロック 優勝
- ゲートボール 男子Aブロック 優勝 女子Bブロック 優勝

第31回市長杯争奪球技大会 (十一月二日開催)

- ゲートボール 優勝
- ママさんバレーボール 惜しくも一回戦敗退

### 助成金を有効活用

七風町会はこのほど、迫力ある映像が楽しめるプロジェクターとスクリーン、長机や椅子などの備品を揃えました。財団法人自治総合センターが宝くじの受託事業収入を活用して行うコミュニティー助成事業による補助金百八十万円を受けて購入したものです。

地区の敬老会でさつき活用され、お年寄りたちが大型画面で漫談の映像を見ながら、手作りの料理を味わい、親睦をはかりました。

### 湧き水

▼県天然記念物に指定されていた「北山の千本松」(学名・ウツクシマツ)が、昨年マツクイ虫被害により伐採された。樹齢三五〇年と言われている。三五〇年前といえ一六〇〇年代中期、徳川幕府の江戸時代に遡る。長生きしたものである。枝葉を高い空にのびていた千本松が真っ赤に枯果実で、伐採されてゆく姿はとても残念で悔しかった。その伐採された千本松を展示したあづまやが「県元気づくり支援金」を活用し完成。巨大な根元部分と幹から彫り出された姿やさしい「道祖神」、元気な頃の千本松の写真などが展示されている。是非一度ご覧いただきたいと思う。

▼ところで勉強不足でお恥ずかしいが、松くい虫はマツノマダラカミキリの幼虫が樹幹内で悪さをしているものだとばかり思っていたが、実は成虫に寄生している「マツノザイセンチュウ」という線虫が病原体で、マツノマダラカミキリが若枝の皮を食べるときに樹幹に侵入、病気をばびこらせていると知った。何か特效薬はないものだろうか。

お気軽にご相談ください。

四賀地区担当 丸山 悠 保健師

四賀支所にいます!

- 12月9日(水) 11:00~3:00
- 12月17日(水) 9:00~11:00
- 1月5日(月) 11:00~3:00
- 1月15日(木) 9:00~11:00